

令和3年度第1四半期

厚生年金保険給付組合積立金 管理及び運用実績の状況



全国市町村職員共済組合連合会
National Federation of Mutual Aid Associations for Municipal Personnel

目次

・ 運用実績(概要).....	2
・ 市場環境.....	3
・ 資産構成割合.....	6
・ 運用利回り.....	8
・ 運用収益額.....	10
・ 資産額.....	12

(注) 資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

運用実績(概要)

運用利回り + 2.79% 修正総合収益率(時価)
(第1四半期)

運用収益額 + 1,665億円 総合収益額(時価)
(第1四半期)

運用資産残高 5兆9,567億円 時価総額
(第1四半期末)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 第1四半期の収益率は期間率です。

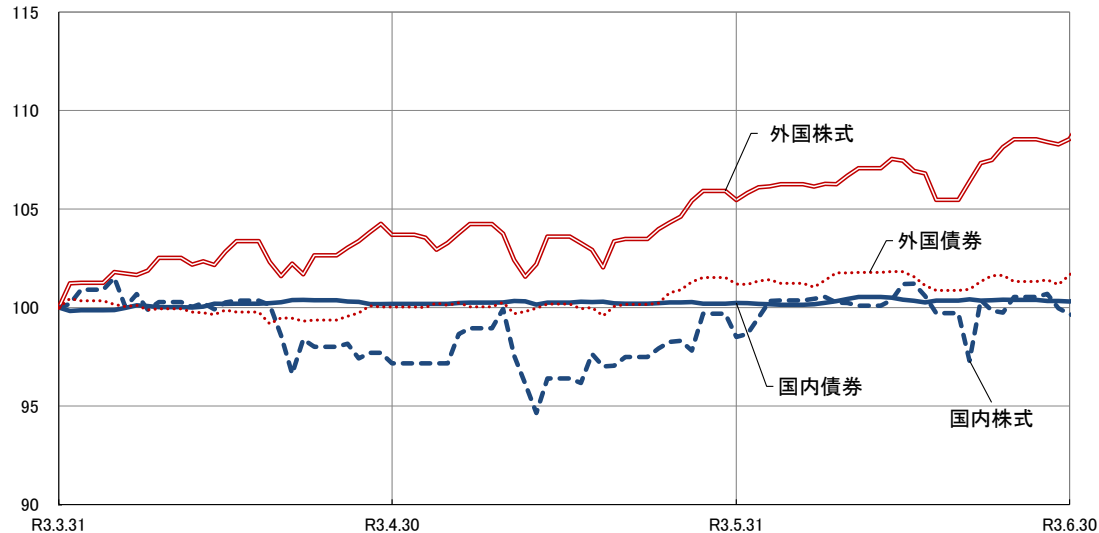
(注2) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

市場環境①

○ベンチマーク収益率の推移(全体)

第1四半期の資産合計のベンチマーク収益率は、新型コロナウイルスのワクチン接種進展や欧米の堅調な経済指標などを受けて、主に外国株式の上昇が牽引し、+2.52%となりました。



(注) 令和3年3月31日を100とする。

資産区分	ベンチマーク	収益率			
		4月	5月	6月	第1四半期
国内債券	NOMURA-BPI総合	0.19%	0.05%	0.07%	0.31%
国内株式	TOPIX(配当込み)	▲2.84%	1.38%	1.19%	▲0.33%
外国債券	FTSE世界国債(除く日本、ヘッジなし・円ベース)	0.03%	1.17%	0.45%	1.65%
外国株式	MSCI ACWI ex. JAPAN(円ベース、配当込み)	3.70%	1.70%	2.93%	8.55%
合計		0.27%	1.07%	1.16%	2.52%

(注) 合計は各資産のベンチマーク収益率を基本ポートフォリオの資産構成割合で加重平均した収益率です。

(出所) Bloomberg

市場環境②

国内債券市場

10年国債利回りは、4月は一連の国債入札が好調であったことや新型コロナウイルスによる経済活動停滞懸念から、低下基調で推移しました。その後は、5月に強めの米国CPI（消費者物価指数）を受け、米国長期金利に連れて上昇する場面がありましたが、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期量的金融緩和縮小観測が後退すると再び低下する展開となりました。

第1四半期のベンチマーク収益率は+0.31%となりました。

国内株式市場

国内株式は、3度目となる緊急事態宣言（4都道府県）などによる経済活動停滞懸念に加えて、米国CPIを受けたインフレ懸念などから、5月上旬に米国株式に連動して一時大幅に下落しました。その後は、米国株式の反発や国内のワクチン大規模接種開始による経済正常化期待などから買われましたが、総じて上値が重い展開となりました。

第1四半期のベンチマーク収益率は▲0.33%となりました。

○ベンチマーク

国内債券：NOMURA-BPI総合 国内株式：TOPIX（配当込） 外国債券：FTSE世界国債（除く日本、ヘッジなし・円ベース） 外国株式：MSCI ACWI ex. JAPAN（円ベース、配当込み）

外国債券市場

米国10年国債利回りは、5月上旬までFRB議長発言などを受け金融緩和長期化観測から低下。その後、強めの米国CPIを受けたインフレ懸念により上昇しましたが、物価上昇は一時的との見方から再び低下する展開となりました。ドイツ10年国債利回りは、ワクチン接種進展やインフレ懸念から5月中旬頃まで上昇傾向となりました。その後、ユーロ圏の景気拡大期待とECB（欧州中央銀行）の金融緩和継続観測が拮抗し、もみ合いとなりました。

為替はドル・ユーロともに円安となり、第1四半期のベンチマーク収益率は+1.65%となりました。

外国株式市場

米国株式は、5月上旬に強めの米国CPIを受けたインフレ懸念により一時大幅に下落しました。その後は、FRBによる早期量的金融緩和縮小観測の後退に加えて、堅調な米国経済指標などから上昇基調で推移しました。ドイツ株式は、米国のインフレ懸念から一時下落しましたが、ワクチン接種進展による景気拡大期待やECBの金融緩和継続観測などから上昇基調で推移しました。

第1四半期のベンチマーク収益率は+8.55%となりました。

市場環境③

○市場指標

		令和3年3月末	令和3年4月末	令和3年5月末	令和3年6月末
国内債券	10年国債利回り (%)	0.12	0.09	0.08	0.05
国内株式	TOPIX配当込 (ポイント)	3,080.87	2,993.46	3,034.76	3,070.81
	日経平均株価 (円)	29,178.80	28,812.63	28,860.08	28,791.53
外国債券	米国10年国債利回り (%)	1.74	1.63	1.60	1.47
	ドイツ10年国債利回り (%)	▲ 0.29	▲ 0.20	▲ 0.19	▲ 0.21
外国株式	NYダウ (ドル)	32,981.55	33,874.85	34,529.45	34,502.51
	ナスダック (ポイント)	13,246.87	13,962.68	13,748.74	14,503.95
	ドイツDAX (ポイント)	15,008.34	15,135.91	15,421.13	15,531.04
	英国FTSE100 (ポイント)	6,713.63	6,969.81	7,022.61	7,037.47
外国為替	ドル／円 (円)	110.50	109.31	109.40	110.99
	ユーロ／円 (円)	129.87	131.58	133.75	131.62

(出所) Bloomberg

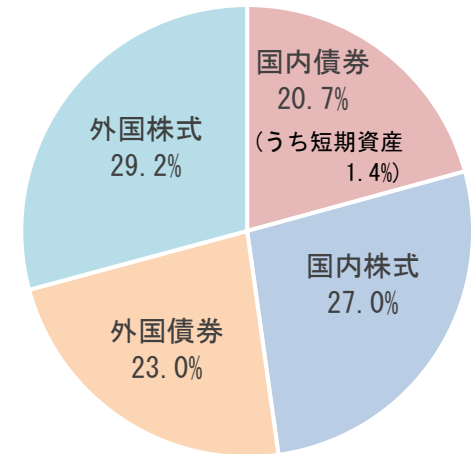
資産構成割合

資産ごとの構成割合は以下のとおりです。

	令和2年度末	令和3年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	25.8	20.7	—	—	—	25.0
うち短期資産	(7.3)	(1.4)	—	—	—	
国内株式	25.9	27.0	—	—	—	25.0
外国債券	21.6	23.0	—	—	—	25.0
外国株式	26.7	29.2	—	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	—	—	—	100.0

(単位：%)

第1四半期末 資産構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注4) オルタナティブ資産が積立金に占める割合は1.1% (上限5%) です。

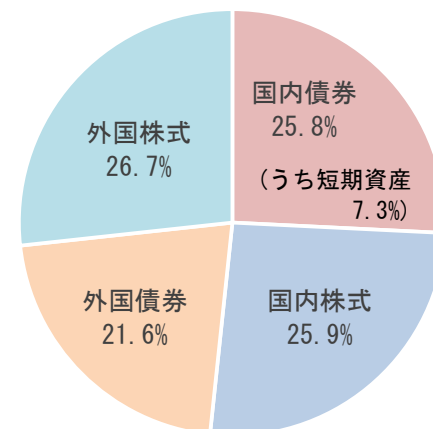
(注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和2年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和元年度末	令和2年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	42.4	33.7	32.8	25.8	25.8	25.0
うち短期資産	(8.4)	(1.8)	(5.4)	(1.9)	(7.3)	
国内株式	21.7	24.5	24.2	26.3	25.9	25.0
外国債券	15.4	17.0	18.4	20.8	21.6	25.0
外国株式	20.5	24.9	24.7	27.1	26.7	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和2年度末 資産構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注4) オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は0.9%(上限5%)です。

運用利回り

令和3年度第1四半期の修正総合収益率は、資産全体で2.79%となりました。

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	2.79	—	—	—	2.79
国内債券	0.41	—	—	—	0.41
うち短期資産	(0.00)	—	—	—	(0.00)
国内株式	▲0.04	—	—	—	▲0.04
外国債券	1.76	—	—	—	1.76
外国株式	8.32	—	—	—	8.32

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	1.64	—	—	—	1.64

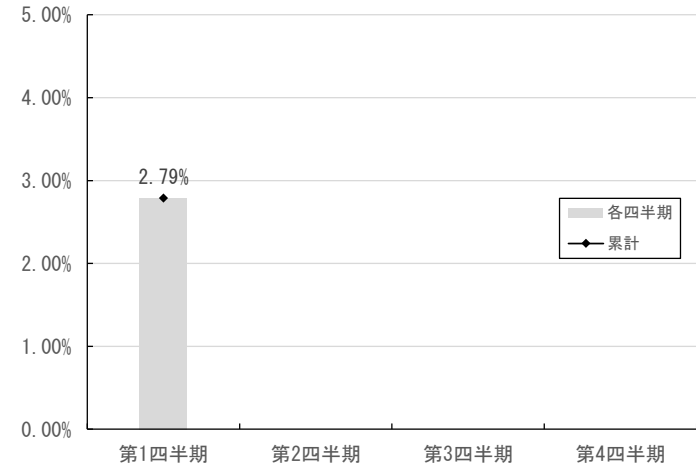
(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 「年度計」は令和3年度第1四半期までの収益率です。

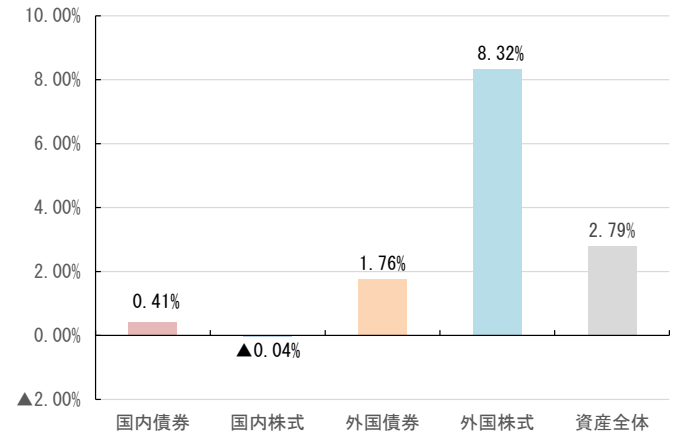
(注3) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

修正総合収益率の推移



第1四半期 資産別修正総合収益率



(参考) 令和2年度 運用利回り

(単位：%)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	7.40	2.92	5.90	5.70	23.55
国内債券	▲0.19	0.28	0.16	▲0.41	▲0.13
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
国内株式	11.83	5.31	10.91	9.01	41.97
外国債券	2.97	0.73	0.89	1.67	6.17
外国株式	20.02	6.00	12.03	12.07	59.17

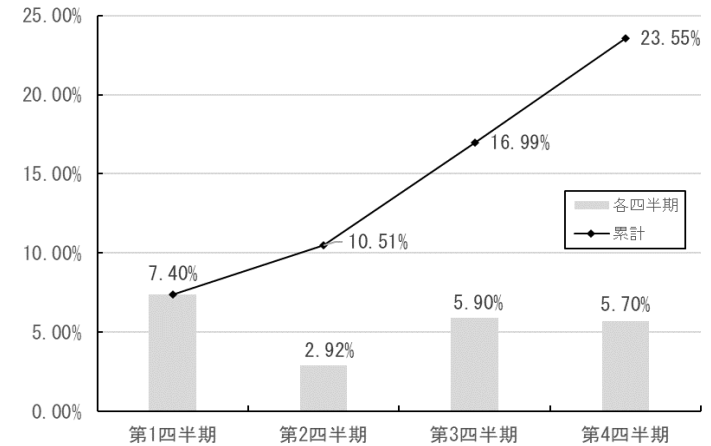
(単位：%)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	0.30	0.89	0.81	1.60	3.62

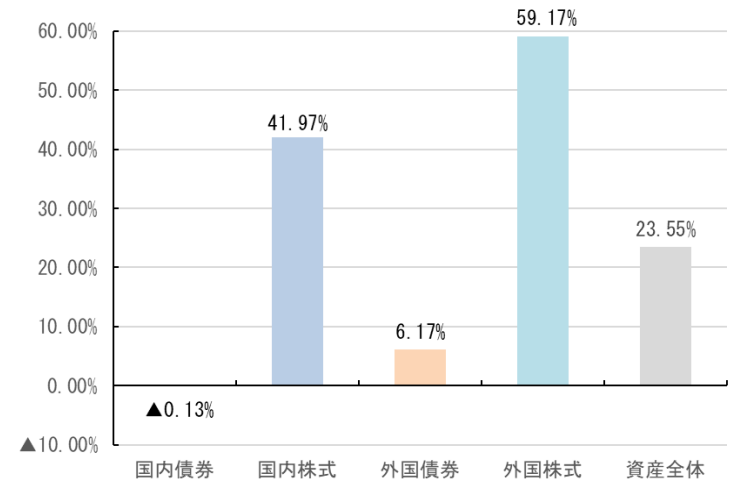
(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

修正総合収益率の推移



資産別 修正総合収益率(年度累計)



運用収益額

令和3年度第1四半期の総合収益額は、資産全体で1,665億円となりました。

(単位：億円)

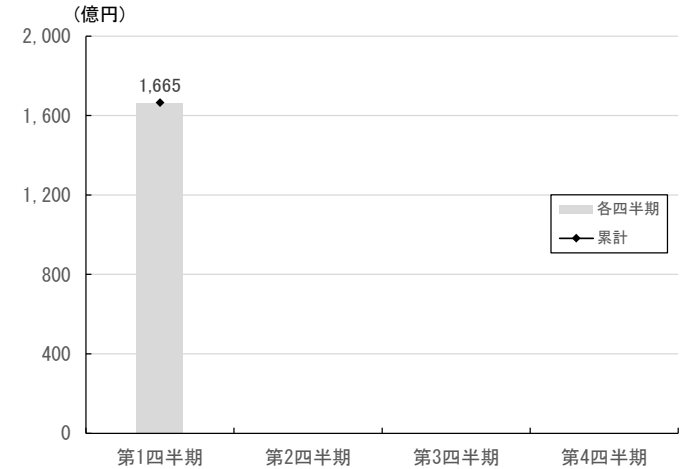
	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	1,665	—	—	—	1,665
国内債券	56	—	—	—	56
うち短期資産	(0)	—	—	—	(0)
国内株式	▲6	—	—	—	▲6
外国債券	237	—	—	—	237
外国株式	1,379	—	—	—	1,379

(単位：億円)

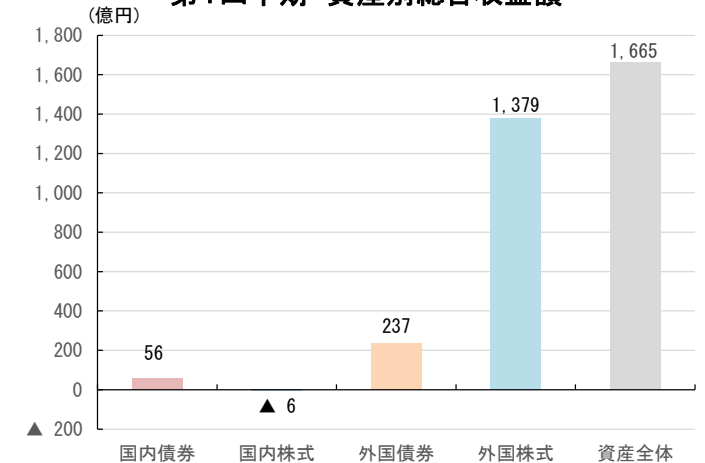
	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	783	—	—	—	783

- (注1) 「年度計」は令和3年度第1四半期までの収益額です。
- (注2) 総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注3) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

総合収益額の推移



第1四半期 資産別総合収益額



(参考) 令和2年度 運用収益額

(単位：億円)

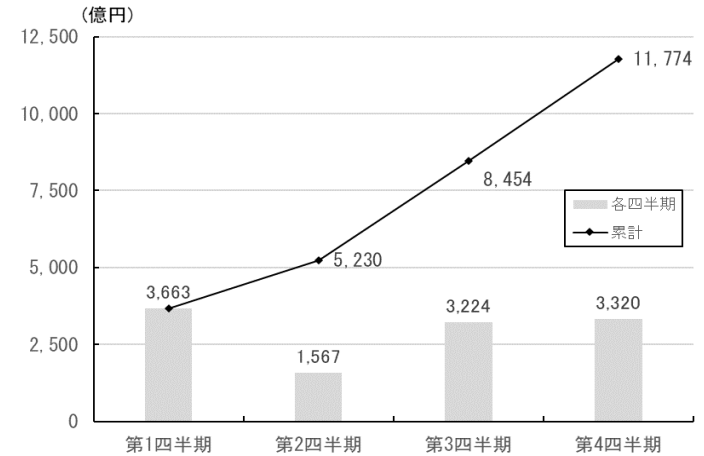
	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	3,663	1,567	3,224	3,320	11,774
国内債券	▲38	53	27	▲65	▲23
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	1,323	672	1,464	1,342	4,801
外国債券	239	68	94	205	606
外国株式	2,139	774	1,639	1,839	6,391

(単位：億円)

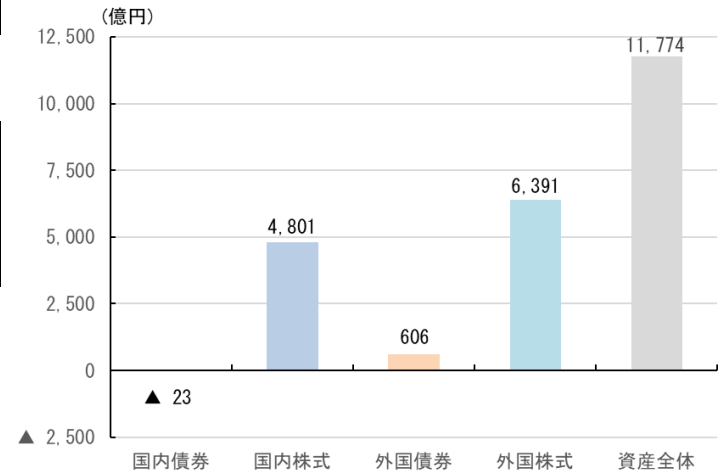
	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	142	429	386	777	1,734

- (注1) 総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
 (注2) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
 (注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
 (注4) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

総合収益額の推移



資産別 総合収益額(年度累計)



資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	令和2年度末			令和3年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益
国内債券	15,791	16,032	241	12,057	12,357	300	—	—	—	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(4,561)	(4,561)	(0)	(831)	(831)	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国内株式	11,901	16,111	4,210	12,022	16,105	4,083	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国債券	12,895	13,435	540	12,963	13,718	754	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式	9,496	16,623	7,127	9,389	17,387	7,998	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	50,083	62,201	12,118	46,432	59,567	13,135	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注3) 評価損益には、未収収益を含んでいます。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和2年度 資産額

(単位：億円)

	令和元年度末			令和2年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益
国内債券	21,652	22,149	497	16,975	17,394	419	17,694	18,056	363	14,143	14,475	332	15,791	16,032	241
うち短期資産	(4,399)	(4,399)	(0)	(937)	(937)	(0)	(2,998)	(2,998)	(0)	(1,058)	(1,058)	(0)	(4,561)	(4,561)	(0)
国内株式	11,176	11,310	134	11,181	12,633	1,452	11,240	13,305	2,065	11,500	14,769	3,269	11,901	16,111	4,210
外国債券	7,949	8,063	114	8,384	8,752	368	9,721	10,109	388	11,185	11,634	449	12,895	13,435	540
外国株式	9,370	10,702	1,332	9,363	12,841	3,478	9,493	13,615	4,122	9,545	15,185	5,640	9,496	16,623	7,127
合計	50,147	52,225	2,078	45,902	51,620	5,718	48,147	55,086	6,939	46,372	56,062	9,690	50,083	62,201	12,118

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。